



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 はるす	代表者	河合広美	法人・事業所の特徴	事業所の理念である、「一人一人が自分らしく心地よく思いのままに」を常に考え、利用者様の思いに寄り添い、理解し、住み慣れた場所で心地よく暮らして頂ける様に、チームで考え、心地よい場所と色々な人との出会いやふれあいを大切にしています。
事業所名	小規模多機能ホーム はるすの湯	管理者	宮本典子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	3人	0人	3人	2人	1人	0人	0人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> これまでの行い方に、とらわれることなく職員間で話し合い、より良い支援、業務に繋げられるようにする。 大きな事故にならないようにする為、ヒヤリハット報告書を積極的に出すよう努める。また、それに気付けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ会議、朝、夕の申し送りなどで、しっかりと話し合いが持てた。 ヒヤリハット報告書の提出が少なかった 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に細かくできていたのが、すばらしい（出席者の方） 一部職員は、自身の意見を発信することが難しいと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット報告書を積極的に提出する。また提出だけではなく、都度、対策を職員間で話し合い、事故に繋がらないように努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 花を植えたり、室内の季節毎の装飾を継続していく。 	<ul style="list-style-type: none"> レモンの木や、イチジクの木など新たに植え、少しだけだったが、収穫し利用者様にも召し上がって頂けた。 月ごと、季節ごとに壁面や天井の装飾製作を行い楽しんで頂けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 通いの利用者様が多い日は、ホールが狭くなり、移動が行いにくい。 利用している方は皆様喜ばれています（構成員の方） 	<ul style="list-style-type: none"> 何を植えるかなど、利用者様と考え、収穫した物でクッキングレクなどを計画していく。 利用者様も職員も居心地の良い事業所になるよう努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者様の分も含め、支援マップの見直しを行い、どのように活用していくかを考える。 まだ気付いていない地域資源があるかもしれない為、市役所や市の広報などチェックし情報収集する。 	<ul style="list-style-type: none"> 改めて、どの様に支援マップを作っていくかを職員で話し合った。いつでも、誰でも記入できるところに置く事を決めた。また、その用紙にある質問項目に限らず“その人”の事なら、どのようなことでもとした。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援マップ作成時、あらたまった形で質問させて頂くと言えにくい様子がある。普段のなにげない会話から作成してはどうか？ 夏祭り前、保存会の方々と盆踊りの練習や打ち合わせができて良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援マップの記入が定着するようにしていく。 本年度も夏祭りにて地域の方々と協働する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 見学だけではなく、利用者様に積極的にイベントに参加して頂けるよう考えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の文化祭で使用した物を事前に利用者様に作って頂いたり、また、そのゲームに参加させて頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様のイベントへの参加は、なかなか難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベントなどお声をかけて頂いた事は積極的に参加し協働していきたい。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 土曜日に行った運営推進会議には、普段仕事で参加して頂けない家人様に参加して頂いた。年に一度でも、このような日を設けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 本年度も、土曜日に開催だったので出席して頂いた家族様がおられた。 	<ul style="list-style-type: none"> （事業所は）役所との連携を密にして欲しい。（利用者様より） どんなことでも良いので（世間話程度でも）話して欲しい（市職員様） 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が出席した外部研修の内容を、運営推進会議にて報告していく。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>・年に2回の防災訓練を行う。(5月、11月の予定) その際、地域の方々にも声掛けし参加して頂けるようにする。</p>	<p>・年2回の防災訓練を行えた。11月の訓練の際には、夜間を想定し地域の方々にも参加して頂けた。</p>	<p>・地域の方々防災訓練に参加して下さった事が良かった。</p>	<p>・年2回の防災訓練を行う。 ・避難セットの点検(期限切れの物は無い か、懐中電灯などきちんと使用出来るかなど)を定期的に行う。(防災訓練のある5月、11月に)</p>
----------------------------	---	---	-----------------------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17:30~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	2 人	10 人	0 人	0 人	12 人

前回の改善計画

- これまで通り朝、夕の申し送りの際、大事なことは申し送りノートに丁寧に記入し、当日休みのスタッフにも共有できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 概ね、上記改善計画取り組む事ができた。一部、見落としがあったり等の反省の声もあがった。情報の共有についても、かなり出来たのではないと思う。

受
31.4.-4
付

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	9	0	0	12
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	0	0	12
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	10	0	0	12
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	3	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 新規利用者の情報を、わかったことから少しずつでもスタッフに伝えていくことができた。
- ケアプランの回覧をスタッフ皆が出来ている。
- まだ慣れていない時期の利用者様に声をかけるなどの気遣いができている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 独居の方が多く、家族様と出会えない、直接関わらず、挨拶だけとなる。
- 申し送りノートを見ているが、見落とししている部分、忘れてしまっている部分がある。
- 新規利用者様との距離を縮める、信頼関係を作るコミュニケーション能力が足りていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 看護師からの申し送りノートができた。(これまででは、全てまとめて記入していた。) これまで以上に、利用者様の体調面、医療に関する事を把握するよう努める。
- 新規利用の予定がある際、出来る限りの情報を、なるべく早い段階で職員間で共有し、本人がまだ慣れない時期に声かけなどの支援がスムーズに行えるようにしていく。また、利用後も情報収集し共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17:30~19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	7人	0人	12人

前回の改善計画

- ・人員が少し増えており、時間が少しとれるようになるので、余裕がある時は利用者様とコミュニケーションをとり目標に近づけるような個別支援を増やしていきたい。
- ・全ての利用者様の目標を、職員ひとり、ひとりが把握できるよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者様ひとりひとりと時間をかけ、お話する時間がなかなか取れないのが現状。
- ・ケアプランを全職員が回覧し、利用者様の目標を把握するよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	7	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	6	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	5	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	4	0	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランを見返しながら、意識して業務を行うよう努めている。
- ・スタッフ会議にて発言し、対応について話し合いが出来る。
- ・日々、できるだけ利用者様とコミュニケーションをとり、そこから得た情報をスタッフ間で共有できるようしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ケアプランに目を通してはいるが把握できていないところがある。
- ・利用者様は日々、変化があり本人の満足感がつかみにくい。
- ・ひとりひとりに、ゆっくり関わる時間がとれず目標に向けての支援ができていないこともある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

人員不足や時間が足りない事は否めないが、その中で考え利用者様との関わりの時間を増やす。得た情報は共有し、それをまた会話に反映させて、本人の目標に向かって支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月6日 (17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 朝、夕の申し送り以外の時にスタッフ同士の報告、連絡、相談をするようにする。 スタッフが増えており、余裕のある時は利用者様とコミュニケーションを図り情報を得るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 人員の不足や業務に追われ、利用者様ひとりひとりとコミュニケーションを図る時間が取りにくい。 申し送りノートなどで、利用者様の体調などの変化に気付きやすくなったなど意見があり情報を共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	6	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	8	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	10	1	0	12 (回答なし1)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 状況に合わせた基本的な介護が出来る。 利用者様の体調や気持ちのなどスタッフ間で共有でき、支援に繋がられている。 訪問時、入浴時など個別に対応可能な時に話をする機会を持ち、以前の暮らしぶりなど伺っている。 コミュニケーションをとりながらの観察を行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 人員不足で、利用者様ひとり、ひとりと、ゆっくり話ができないことが多い。 以前の暮らし方を伺う、きっかけを作ったり、会話をもつことが出来ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 出勤時、少しの時間でも良いので利用者様との会話を持てるよう努める。(1人だけでも) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	4 人	3 人	12 人

前回の改善計画

- ・支援マップが作りっぱなしになっているので、スタッフ間で共有できるように、スタッフがいつでも活用できるように場所を決めるようにする。
- ・新規の方の支援マップも作成していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

今年度、新たに支援マップの作成を行ったが、深く掘り下げてお話を伺う難しさを改めて感じた。まだ、出来ていない利用者様分もあり、引き続き行っていきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	5	1	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	11	0	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	8	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	5	2	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプラン、申し送りノートでの情報共有で利用者様を把握し支援を行っている。
- ・支援時の会話などから自宅での様子を確認し、必要なことについては家族様に連絡できている。
- ・移動販売車など地域の資源を活用し支援出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・独居の方が多く、近所の方も少ない方の一日の過ごし方が把握できていないところがある。
- ・ケアマネや、管理者は家族との関わりがあるが、他の職員は関わりが少ない。
- ・支援マップの活用が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・支援マップがいつでも閲覧できるようにし、スタッフ誰もが追加事項を記入していけるようにする。(些細なこともその人の情報として扱う。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月6日 (17:30~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	1人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> まだ気付いていない地域資源が有るかもしれない為、市役所、市の広報などをチェックし情報収集する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 移動販売車や配食サービスなど活用して支援を行っている 市役所からの広報をチェックし医療に関わることについての情報収集はできた。反対に、情報収集を行えなかったという意見もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	10	1	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	10	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様、家族様のニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」が提供されている。 移動販売車、配食サービスなど地域資源を使用し支援を行っている。 台風接近、停電時などの緊急時に宿泊の受け入れを行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 独居の方が多く、家族様のニーズがわかりにくいことがある。 地域資源について理解できていない。情報収集ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議や、広報などで地域資源についての情報収集を行う。 その日、その時の利用者様の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができるよう努める。(状態、ニーズを把握できるよう会話の時間を持つ) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	4人	1人	12人

前回の改善計画

- ・会議への参加は難しくても、地域のイベントに参加した際、各種機関の方々とコミュニケーションをとるよう努める

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・一部の職員ではあるが、保存会の方々と盆踊りの練習や、夏祭りの打ち合わせなどができた。
- ・介護支援専門員、看護師においてはケアプラン作成時や、退院時など必要なサービス担当者会議を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	2	0	9	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	1	11	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	9	0	1	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	9	3	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域行事が行われる際、各種機関の方々とコミュニケーションをとるよう努めている。
- ・ボランティア、学生、幼稚園児たちの来訪があり交流できている。
- ・地域の文化祭、運動会に参加、出品している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービス機関などとの会議の参加は難しい。
- ・全ての関係者が集まることの出来る機会を作るのは困難である。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

保存会の方々と盆踊りの練習や、打ち合わせなどを行ったり、このような機会を大切にし各種機関の方々とコミュニケーションをとるよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 6 日 (17:30~19:00)

7. 運営

メンバー 宮本 福田 桑田 宮田 中迫 小澤 大谷
平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ会議前等に、意見をまとめ自身から発言できるよう用意しておく。 ・新しい意見が出た時はスタッフ会議等、スタッフが集まる時に話し合いを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ会議で意見を出す事が出来たというスタッフ、意見を発信できなかったというスタッフにわかれている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3	6	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	1	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	11	0	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	9	1	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り、文化祭、運動会など地域に密着し又、協働できている。 ・スタッフ会議で発言出来ている。 ・利用者様、家族様から苦情があった時は、職員皆に申し送り、対応の検討など話し合いの機会を作っている。また、素直に受け止め、注意している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の意見を直接聞くことが出来ない。 ・スタッフ会議などで、意見を発信できない、発言することが苦手。 ・業務に追われることで、自分で考え、行動することがすくなくなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・苦手意識を克服し、会議などで意見を出していくようにする。 ・会議の日時は、事前にわかっているので、自分の意見をしっかりとまとめておく。(日々の業務で感じた疑問や、提案を忘れないようメモをしておく等の準備) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月6日 (17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所の開設があれば積極的に意見交換の場を持ちたい。 ヒヤリハット報告書を積極的に出すようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所の開設なく、交流をもてなかった。 ヒヤリハット報告書の提出は少なかったという意見があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	9	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	4	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 苦情や、相談が利用者様、家族様から出た時には、職員間で共有し、会議等で対策を話し合い考えて実行に移している。 興味の持てるもの、必要と感じる外部研修には出来る限り、誰かが受講できるよう努めている。また、資格取得のため、研修を受けている職員もいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 市内では、小規模多機能型居宅介護事業所の開設がなく、交流をもつことができなかった。 外部研修を受講しても、他の職員に報告する時間が、なかなか作れない。 ヒヤリハット報告書の提出数が少ないように思う。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 他事業所の開設があれば積極的に意見交換の場を持ちたい。 大きな事故に繋がらないよう、ヒヤリハット報告書を積極的に提出するよう心掛け、それを職員間で共有し、話し合いをもつ。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月6日 (17:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 宮本 宮田 桑田 浦本 中迫 小澤 辰己
中辻 平井 畑中 森脇 中本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	5人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・私語を慎み、場所を考え話をするよう心掛ける。 ・成年後見制度の理解を深める機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度について勉強する機会を持てなかった。(利用される方がおられなかった。) ・時折、私語が大きくなっていることがあったように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	2	9	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	0	9	12(回答なし)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>個人ファイルは別室に保管しており、個人情報・プライバシーの保護に努めている。スタッフ会議等において、利用者様に対する言葉遣いに注意することを徹底している。また、言動を日々意識して業務を行うよう心掛けている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用される方がなかったこともあり、成年後見制度について理解を深める機会が持てなかった。 ・職員間の会話が大きな声になっていることがある。利用者様がいることを常に意識し、そこで話をして良い事なのかを考えることが出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・今一度、自身の介護・支援の仕方を振り返り、丁寧に誠実に行っていき、言葉づかい等、間違いがあれば職員間で注意、話し合いが持てる環境を作る。 ・研修委員会に提案し、成年後見制度についての研修を行えるようにする。 	